

自由大学講座2024【後期】

複眼思考で迫る！ イスラエル・パレスティナ紛争



講師 ^{わかばやし} 若林 ^{ひろふみ} 啓史 （ 亜細亜大学都市創造学部非常勤講師/ 京都大学博士（地域研究） ）

日程：10月8日、15日、22日、11月5日 各火曜日 全4回

時間：午後2時～3時30分

会場：武蔵野プレイス 4階フォーラム

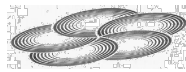
対象：武蔵野地域自由大学学生

定員：100名（超えた場合抽選）

応募方法など詳しくは裏面をご覧ください。

武蔵野地域自由大学学生限定講座

※この講座を受講するには、武蔵野地域自由大学への入学が必要です。



19 世紀の欧州で形成されたシオニズムは、1948 年 5 月 14 日のイスラエル建国宣言に結実しました。しかし、オスマン帝国時代末期より、パレスティナに移住したユダヤ教徒は、現地のアラブ住民との間で摩擦が生じていました。第一次世界大戦後、パレスティナを委任統治したイギリスは、ユダヤ教徒とアラブ住民の仲裁に失敗、内乱状態の中で撤退しました。戦乱の炎の中から生まれたイスラエルは、1973 年まで 4 度にわたり、周辺アラブ諸国と戦います。冷戦終結後のアメリカ極体制の下、イスラエルはアラブ諸国と和平交渉を行いました。パレスティナ人との交渉は、「暫定自治」に移行した段階で暗礁に乗り上げました。パレスティナ人の不満は、「イスラーム抵抗運動」（ハマス）支持など、武闘路線への傾斜をもたらし、一方イスラエルの世論は、ますます強硬化していきます。2023 年 10 月 7 日のハマースによる奇襲は、これら歴史的背景の延長として理解する必要があります。そのためには、イスラエルとパレスティナ人、中東戦争と和平交渉など、複眼的視野に基づいた分析と再構成が有効でしょう（講師：記）。

【各回予定テーマ】

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1) イスラエルの建国と変化 | 2) アラブ・ナショナリズムとパレスティナ人 |
| 3) イスラエル・アラブ諸国の戦争と和平交渉 | 4) 今世紀のパレスティナ紛争、特にガザ |

講師 若林 啓史（わかばやし ひろふみ）

亜細亜大学都市創造学部非常勤講師／京都大学博士（地域研究）。

1963 年北九州市生まれ。1986 年東京大学法学部卒業・外務省入省。アラビア語を研修し、外務本省の他、イラク、ヨルダン、イラン、シリア、オマーンなどの日本大使館で勤務。2016－19 年、東北大学教授（法学研究科・公共政策大学院）、2019－21 年、同大学客員教授。2020 年、京都大学より博士号（地域研究）授与。2023 年 4 月より亜細亜大学都市創造学部および早稲田大学社会科学総合学術院の非常勤講師、早稲田大学地域・地域間研究機構招聘研究員。著書に、『中東近現代史』（知泉書館 2021 年）、『シリアの悲嘆：キリスト教徒虐殺事件・一八六〇年』（知泉書館 2019 年）、『聖像画論争とイスラーム』（知泉書館 2003 年、第一回パピルス賞）、項目執筆に、『岩波イスラーム辞典』（岩波書店）、『イスラーム世界研究マニユアル』（名古屋大学出版会）、『世界民族問題事典』（平凡社）など。



■ 募集要項

対象：武蔵野地域自由大学学生
定員：100 名(超えた場合は抽選)

費用：無料
会場：武蔵野プレイス 4 階フォーラム

3 回以上出席で
0.5 ポイント

■ 申込方法（①～③いずれかの方法でお申込ください）

- ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>）から申込※インターネットで抽選結果が確認できます。（結果公開期間：9 月 24 日（火）～10 月 8 日（火））
- ②直接武蔵野プレイス 3 階自由大学事務局窓口へ
- ③自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

締切：9 月 13 日（金）必着

■ 武蔵野地域自由大学へ入学するには・・・

対 象：18 歳以上の武蔵野市在住・在勤、杉並区・西東京市在住の方(高校・大学生を除く)

費 用：無料

手続き：武蔵野プレイス 3 階自由大学事務局へお越しください。

※健康保険証・運転免許証などの住民登録のわかる書類をご提示ください。

※在勤の方は、①社員証（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示 ②在勤証明書等の提出 ③入学願書内の「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印、のいずれかで在勤を確認します。